

(13)-1市町村施設類型別ストック情報分析表①

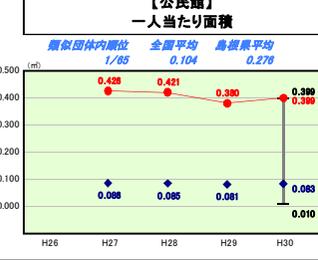
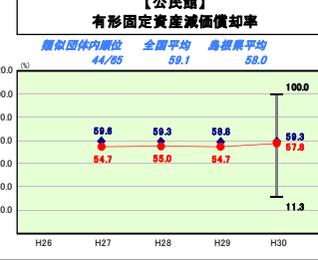
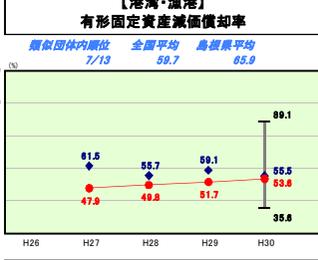
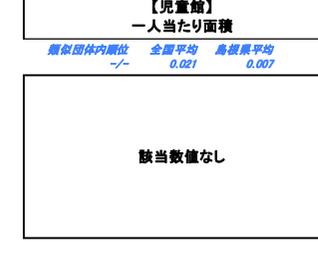
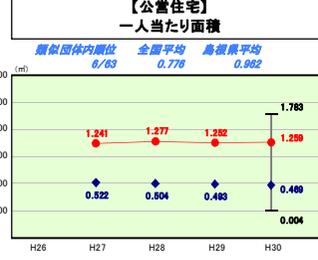
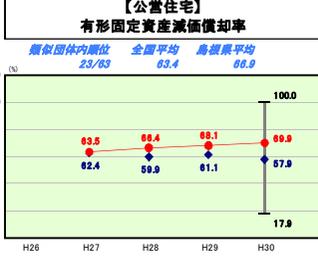
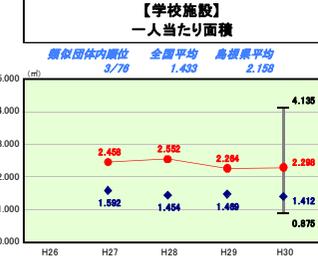
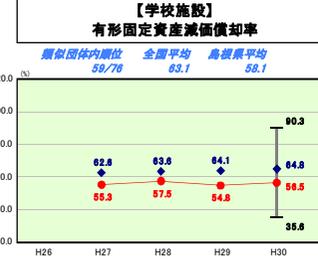
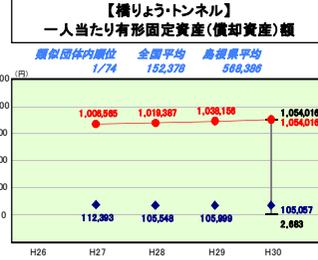
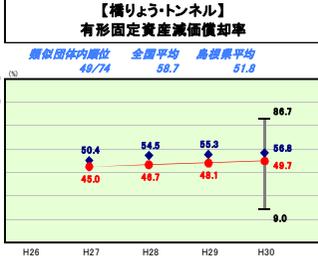
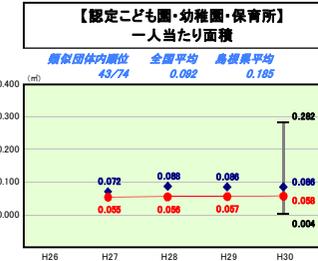
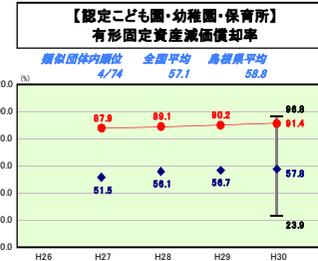
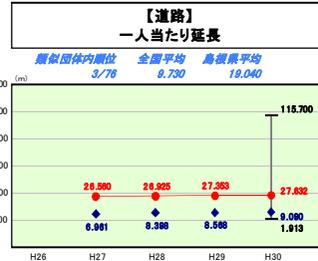
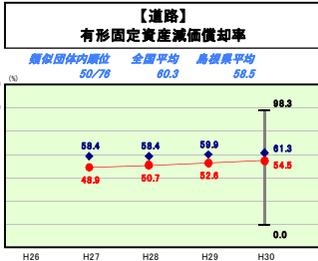
平成30年度

鳥根県浜田市

人口	54,328人(081.1.1現在)	実質赤字比率	-%
うち日本人	53,720人(081.1.1現在)	実質赤字比率	-%
面積	680.68km ²	実質公債費比率	10.5%
歳入総額	41,123,934千円	将来負担比率	59.5%
歳出総額	40,536,370千円	市町村類型	H26 II-1 H27 II-3 H28 II-3
実質収支	484,088千円	(年度毎)	H29 II-3 H30 II-3
標準財政規模	20,356,878千円		
地方債残高	53,034,234千円		



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口に基づいている。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成30年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



施設情報の分析
 ・類似団体と比較して特に有形固定資産減価却率が高くなっている施設は、認定こども園・幼稚園・保育所である。
 認定こども園・幼稚園・保育所については、市立保育所施設は廃止事業を民間に移譲したものの、市立幼稚園は事業継続しており、老朽化した4つの施設を使用している。今後、事業の民間譲渡・施設の複合化を視野に入れながら、老朽化対策を検討していく必要がある。